

取扱説明書

工事説明付き

ポール取付金具

品番 WV-Q188

この製品は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- この取扱説明書は大切に保存してください。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

<p>パナソニック システムお客様ご相談センター</p> <p>電話ダイヤル 0120-878-410 受付：9時～17時30分 <small>※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。</small> </p>	<p>パナハ ヨイフ</p> <p>受付：9時～17時30分 <small>(土・日・祝祭日は受付のみ)</small> </p>
---	--

パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

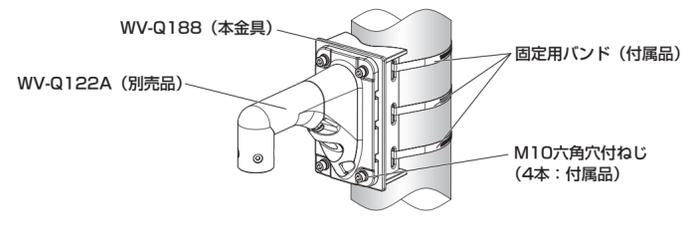
© Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd. 2019

はじめに

商品概要

WV-Q188（以下、本金具）は、カメラまたはカメラ用取付金具を直径80 mmから200 mmの垂直に立てた丸型ポールに取り付けるときに使用します。

各部の名前



(このイラストはWV-Q188を使ってWV-Q122Aをポールに固定する例です。)

仕様

使用温度範囲	−50℃～+60℃
寸法	幅140 mm 高さ230 mm 奥行き70 mm
質量	約1.2 kg
仕上げ	アルミダイカスト ファインシルバー

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

警告

- 工事は販売店に依頼する**
(工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。)
⇒必ず販売店に依頼してください。

- 専用の取付金具を使用する**
(落下によるけがや事故の原因となります。)
⇒設置の際は、専用取付金具を使用してください。

- 振動のないところに設置する**
(取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。)

- 人がぶつからない高さに取り付ける**
(けがの原因となります。)

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

- カメラに落下防止対策を施す**
(落下によるけがの原因となります。)
⇒指定されている落下防止ワイヤーがある場合は必ず取り付けてください。

- ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける**
(落下によるけがや事故の原因となります。)

- 総質量に耐える場所に取り付ける**
(落下や転倒によるけがや事故の原因となります。)

- 定期的に点検する**
(金具やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。)
⇒点検は、販売店に依頼してください。

- ぶら下らない。足場代わりにしない**
(けがや事故の原因となります。)

- 専用のカメラや金具以外は取り付けない**
(落下によるけがや事故の原因となります。)

- 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない**
(取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。)

- 風が強い場所に設置しない**
(風速60 m/s以上の風が強い場所に設置すると、落下などでけがや事故の原因となります。)

- 分解しない、改造しない**
(落下によるけがや事故の原因となります。)
⇒必ず販売店に依頼してください。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

- 金属のエッジで手をこすらない**
(強くこするとけがの原因となります。)

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。
本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、本機、PCなど接続する機器の電源を切ってください。

- 警告** 工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

傷害防止のため、この機器は、設置の説明に従ってポールにしっかりと取り付ける必要があります。

取り付け可能なポールについて
●本金具は、設置場所の振動・風などの影響を考慮し、必要な強度を有するポールに取付けてください。

- 取り付け可能なポール：丸形状　ポール（φ80 mm～φ200 mm)
- 強度不足や経年変化のある木材や樹脂ポール等には取付けないでください。
- 本金具を設置後は1年に1回をめやすに、以下の内容についてご確認ください。異常が発見された場合は販売店または施工業者にご連絡ください。
 - ・取り付け状態が傾いたり、ゆがんだり、ずれたりしていないこと。
 - ・本金具および固定用バンドの破損や、著しい錆びなどが発生していないこと。
- 本金具の取り付けに関する情報については、パナソニックのサポートウェブサイト (https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html) を参照してください。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

取り付け方法について
●本金具は丸いポールへの取り付け専用金具です。
●本金具はポールへ3本の固定用バンドの締付ねじを締め付けて固定します。必ず下記の締め付けトルクを確保し、確実に固定してください。
推奨締付トルク：5 N・m {51.0 kgf・cm}

重要
●ねじを限界トルク以上で締めないで下さい。絞め過ぎの場合は固定用バンドの締付ねじが破損する場合があります。締付ねじが破損した固定用バンドは使用しないでください。 限界締付トルク：7.5 N・m {76.5 kgf・cm}

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

- 固定用バンドはポールに対して垂直に取り付けてください。固定用バンドを傾けて取り付けると、緩みが発生し落下の原因となります。
- 設置時に固定用バンドの強度に影響がある部分には傷が入らないようにご注意ください。
- 滑りやすい塗装やコーティングされたポールに取り付ける場合は、回転ずれに注意して取り付けて下さい。
- 取付完了後、固定用バンドの緩み・ガタつき・回転ずれなどが無いことを確認してください。異常がある場合は増し締めを行ってください。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

設置前にご確認ください
変形した取付金具・損傷した部品を使って本金具を設置すると、落下の危険性があります。設置開始前に本金具および固定用バンドの外観を必ずご確認ください。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

- 以下の様な場所での**設置および使用はできません**
- プールなど、薬剤を使用する場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 海上や海岸通り、融雪剤を散布される地域および火山地帯・温泉地などの腐食性ガスが発生する場所
- 取り付けるカメラの使用温度範囲超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所
(本金具は車載用ではありません。)

取付ねじの締め付けについて
●カメラや金具を本金具に固定するねじ（付属品）は、しっかりと締め付けてください。
●インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
●ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、ガタつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

設置・接続する

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）..... 1式
固定用バンド..... 3本
補助バンド..... 1本

実際の取り付け状況によって、以下の付属品をご選択ください。(使用しない部品もあります。)
落下防止ワイヤー固定金具..... 1個
M10×30 mm 六角穴付ねじ..... 5本
M6×16 mm 六角穴付ねじ..... 2本
M5×20 mm ねじ..... 5本
M4×16 mm ねじ..... 4本
M3×10 mm ねじ..... 2本

- メモ**
- 各種ねじの本数はそれぞれ予備ねじ1本を含んでいます。
- 本金具の設置では、固定用バンドを締め付けるためにトルクレンチ（別途調達）が必要です。
- M10またはM6六角穴付ねじをご使用の場合は六角レンチ（別途調達）が必要です。

本金具をポールに取り付ける

設置作業時は、手袋などの防護具をして作業してください。バンド切断部などで指を切る原因となります。

①カメラに接続するケーブルをWV-Q188のケーブル通し穴に通し、設置するカメラに合わせて十分な長さのケーブルを引き出します。

メモ	
●設置状況に合わせて、配線口を上向きまたは下向きで取り付けることができます。本書では下向きで取り付ける場合を例として説明します。	

この取扱説明書は、カメラの取付金具として、カメラの取付に使用します。

②補助バンド（付属品）をWV-Q188の固定用バンド通し穴（上）に通し、ポール上の取り付け位置に仮固定します。

メモ	
●取り付け時に、本金具とポール間にケーブルが挟まれない様にご確認ください。	
●本金具にカメラを取り付けた後の高さを考慮して、取り付けの高さをご確認ください。	
重要	
●本金具が落下しないように補助バンドをしっかりと引っ張り、仮固定してください。	

③固定用バンド1本を取り出し、固定用バンド通し穴（中）を通して、トルクレンチなどの工具（別途調達）を使い、固定用バンド締付ねじを時計方向に回して締め付け、本金具をしっかりと固定します。次にもう1本固定用バンドを取り出して、固定用バンド通し穴（下）を通し同じように固定します。
固定用バンド締付ねじ推奨締付トルク：(5 N・m {51.0 kgf・cm})

メモ	
●取り付け時、固定用バンド締付ねじ部分がポールに接する位置になるように固定用バンドを回して位置を調整してください。	
●本金具の固定用バンド通し穴に固定用バンドを通した時、ケーブルが固定用バンドとポールの間に挟まれないように注意してください。	

④補助バンドを切断して取り外します。最後の固定用バンドを固定用バンド通し穴(上)を通し同じように固定します。
固定用バンド締付ねじ推奨締付トルク：(5 N・m {51.0 kgf・cm})

メモ	
●本金具の設置完了後、固定用バンドのゆがみ、傾きなどがないことをご確認ください。	

⑤固定用バンドのあまり部分は、工具（別途調達）を使って固定用バンド締付ねじ頭の部分から約70 mm残して切断し、怪我をしないように切断部を処理してください。

設置・接続する

<取り付け可能なモデル>

WV-Q188には、以下のカメラや取付金具を取り付けることができます。(2017年11月現在)
 取り付け可能なモデルの最新情報については、パナソニックのサポートウェブサイト (<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>) を参照してください。

WV-Q188に取付可能なカメラ: WV-Q188にカメラを直接取り付けすることができます。

- ・ **WV-SPWシリーズ屋外ボックスタイプネットワークカメラ**
 WV-SPW631LTJ、WV-SPW631LJ、WV-SPW611LJ、WV-SPW611J、WV-SPW311AL、WV-SPW310
- ・ **WV-Sシリーズ屋外ボックスタイプネットワークカメラ**
 WV-S1531LTNJ、WV-S1531LNJ、WV-S1511LNJ、WV-S1511LDN、WV-S1510
- ・ **WV-SPVシリーズ屋外ボックスタイプネットワークカメラ**
 WV-SPV781LJ
- ・ **WV-CWシリーズ屋外ボックスタイプアナログカメラ**
 WV-CW324L、WV-CW32L、WV-CW185、WV-CW125

WV-Q188に取付可能な取付金具: WV-Q188に別金具を使ってカメラを取り付けることができます。

WV-Q122A、WV-Q120A

重要

- 取付できる金具やカメラは1台です。取扱説明書(本書)で説明している金具やカメラ以外のものを取り付けしないでください。

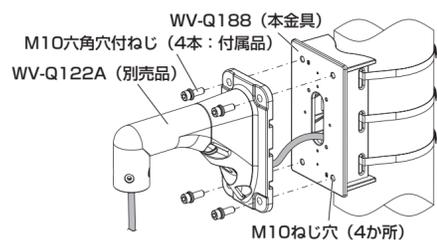
取り付けるカメラに合わせて、以下の3種類の取り付け方法から選択して取り付けます。カメラへのケーブル類の接続については、使用するカメラの取扱説明書を参照してください。

- Ⓐ: **WV-Q122A(カメラ壁取付金具)を使ってカメラを設置する場合**
- Ⓑ: **丸型のカメラ取付台を持ったアナログカメラを取り付ける場合**
- Ⓒ: **四角型のカメラ取付台を持ったアナログカメラまたはネットワークカメラを取り付ける場合**

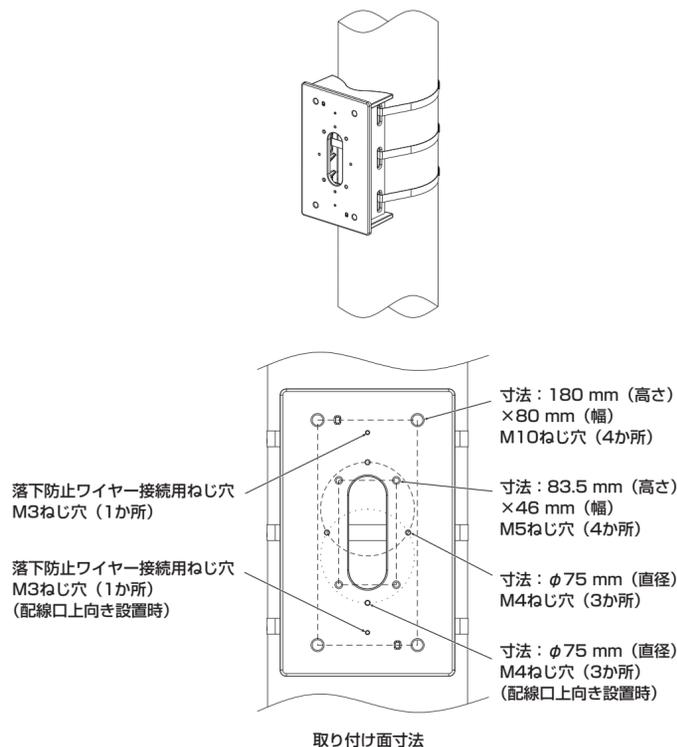
Ⓐ WV-Q122A(カメラ壁取付金具)を使ってカメラを取り付ける場合

※ 取り付けはM10六角穴付ねじ(付属品)4本を使用します。
 WV-Q122Aを使ってカメラを接続・設置する場合は、WV-Q122Aの取扱説明書を参照してください。

WV-Q122Aの取付穴4か所をWV-Q188のM10ねじ穴4か所に合わせて、M10六角穴付ねじ4点(付属品)を使って固定します。
 (推奨締付トルク: 10.8 N・m {110 kgf・cm})



■ WV-Q188取り付け面寸法イメージ

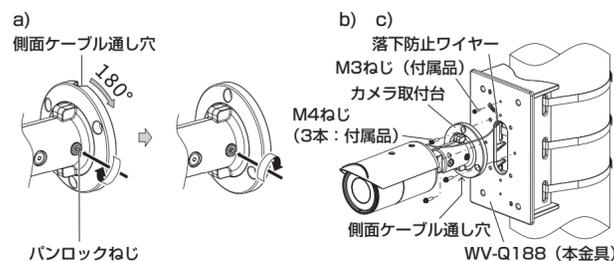


取り付け面寸法

Ⓑ 丸型のカメラ取付台を持ったアナログカメラを取り付ける場合

取り付け可能なアナログカメラ: WV-CW324L、WV-CW32L
 ※ 取り付けはM4ねじ(付属品)3本、M3ねじ(付属品)1本を使用します。

- カメラを取り付ける前に、カメラ取付台の側面ケーブル通し穴が下を向くようにカメラ取付台を調整してください。
 詳細調整方法はカメラの取扱説明書を参照してください。
- カメラ取付台の取付穴3か所をWV-Q188のM4ねじ穴3か所に合わせて、M4ねじ(付属品)3本で固定します。
 (推奨締付トルク: 0.78 N・m {8 kgf・cm})
- M3ねじ(付属品)1本でカメラの落下防止ワイヤーをWV-Q188に固定します。
 (推奨締付トルク: 0.59 N・m {6 kgf・cm})



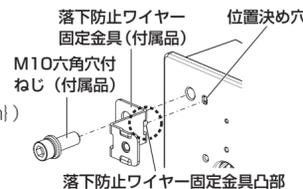
落下防止ワイヤー固定金具(付属品)

Ⓒ 四角型のカメラ取付台を持ったアナログカメラまたはネットワークカメラを取り付ける場合

取付可能なアナログカメラ: WV-CW185、WV-CW125
取付可能なネットワークカメラ: WV-SPW631LTJ、WV-SPW631LJ、WV-SPW611LJ、WV-SPW611J、WV-SPW311AL、WV-SPW310、WV-S1531LTNJ、WV-S1531LNJ、WV-S1511LNJ、WV-S1511LDN、WV-S1510、WV-SPV781LJ

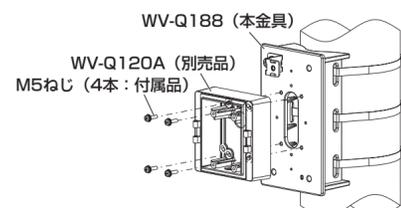
<共通作業>

M10六角穴付ねじ(付属品)1本で落下防止ワイヤー固定金具(付属品)を本金具の左上のM10ねじ穴に固定してください。
 (推奨締付トルク: 10.8 N・m {110 kgf・cm})



<WV-Q120A(カメラ取付金具)を使って設置する場合>

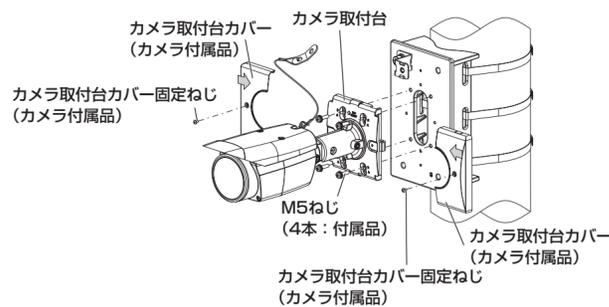
※ 取り付けはM5ねじ(付属品)4本、M6六角穴付ねじ(付属品)1本を使用します。
 a) WV-Q120Aの取付穴4か所をWV-Q188のM5ねじ穴4か所に合わせて、M5ねじ(付属品)4本で固定します。
 (推奨締付トルク: 1.86 N・m {19 kgf・cm})



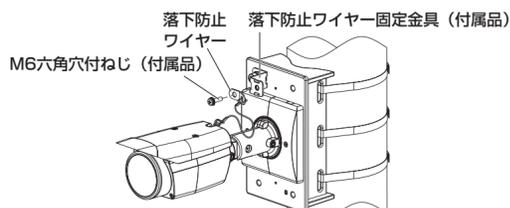
13
24

<カメラを直接取り付ける場合>

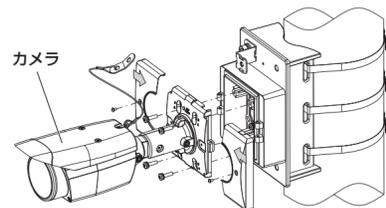
※ 取り付けはM5ねじ(付属品)4本、M6六角穴付ねじ(付属品)1本を使用します。
 a) カメラ取付台の取付穴4か所をWV-Q188のM5ねじ穴4か所に合わせて、M5ねじ(付属品)4本で固定します。
 (推奨締付トルク: 1.86 N・m {19 kgf・cm})
 カメラ取付台カバー(カメラ付属品)の取り付けについては、カメラの取扱説明書を参照してください。



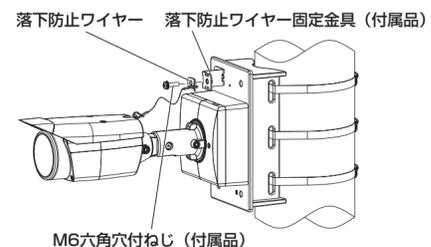
b) M6六角穴付ねじ(付属品)1本でカメラの落下防止ワイヤーを落下防止ワイヤー固定金具に固定します。
 (推奨締付トルク: 2.45 N・m {25 kgf・cm})



b) カメラをWV-Q120Aに取り付けます。
 取り付けるカメラとWV-Q120Aの取扱説明書を参照してください。



c) M6六角穴付ねじ(付属品)1本でカメラの落下防止ワイヤーを落下防止ワイヤー固定金具に固定します。
 (推奨締付トルク: 2.45 N・m {25 kgf・cm})



M6六角穴付ねじ(付属品)

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本金具を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
 特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか?	直ちに使用を中止してください
● 本金具を使用せずに放置している。	▶ 事故防止のため、必ず販売店または施工業者に撤去を依頼してください。
● 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。	
● 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。	
● 本金具および取付部に破損や著しいさびがある。	▶ 事故防止のため、必ず販売店または施工業者に点検を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。本金具を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。
 下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
 特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか?	直ちに使用を中止してください
● 異常・故障がある。	▶ 故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店または施工業者に点検や撤去を依頼してください。